



学校だより



令和4年4月7日

横浜市立本宿小学校

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/honjuku/>



『持続可能な社会の創り手』育成を目指して

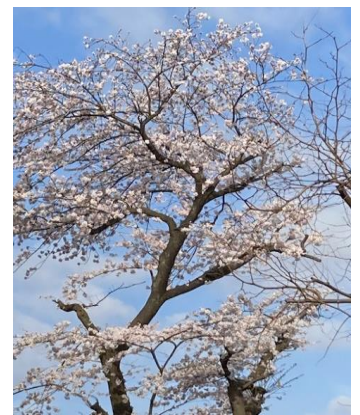
校長 松比良 聡夫

明るい陽ざしのもと、校庭に春風が気持ちよく吹き抜けています。
令和4年度が始まりました。ご入学、進級おめでとうございます。
新しく116名の1年生が入学し、全校児童674名になりました。子どもたちのやる気に満ちた目が、きらきらと輝いています。

国際連合では、2030年までに達成を目指す「持続可能な開発目標 (SDGs)」を設定しています。SDGsは、貧困や不平等・格差、気候変動などの様々な問題を解決することを目指す、世界共通の17の目標です。「持続可能な開発のための教育 (ESD)」も、SDGsの達成を目指しています。

それに反して、世界では暗いニュースが目につきます。漠然とした不安、暴力の連鎖、排他的な自国中心主義、非寛容な社会など…。このような持続不可能な社会を子どもたちに担わせるのではなく、持続可能な明るく豊かな社会を創っていく子どもたちを育みたいと思います。

2030年は、今年度入学した1年生の子どもたちが中学3年生になる年です。本宿小学校と本宿中学校では合同で、4月から『学校運営協議会』を設置します。小中一貫した教育活動や職員相互の連携、地域との連携を強化しながら、9年間を見通して、子どもたちの健全育成を目指して参ります。



SDGsの達成を目指し、持続可能な開発のための教育 (ESD) の視点ももちながら、小中学校、家庭、地域の皆様と連携・協働して、『本物宿せ!本宿小』の子どもたちを育てて参ります。

今年度も、どうぞよろしく

お願い申し上げます。

「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト」では、共通テーマ「国際平和のために、自分がやりたいこと」を、SDGsの17の視点から考えるようになりました。